

『親の意識が子供を変える！ かわいい子には“体験”を』



どんなキャンプ？

～ 中間報告 ～

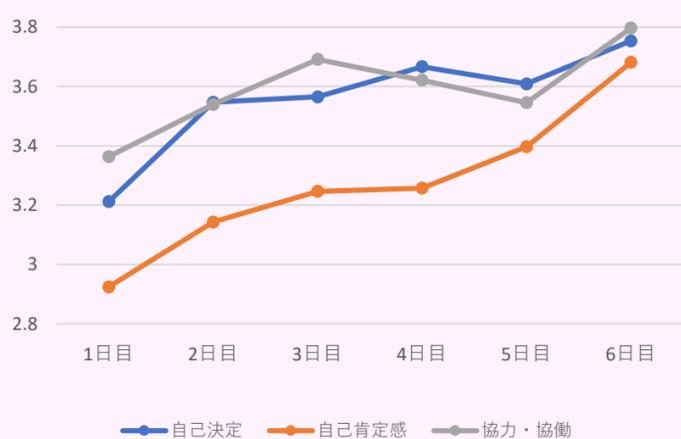
“阿蘇”の大地をフィールドに、**100km**の行程を仲間と励まし合いながら自らの足で**踏破**します。
最後までやり遂げる力を育むとともに、他者への思いやりや積極性などの自立的行動習慣を育みます。



参加したら
どうなるの？

令和3年度・4年度の参加者を対象としたアンケート調査より

1



【子供の变容】

「自己決定」「自己肯定感」「協力・協働」

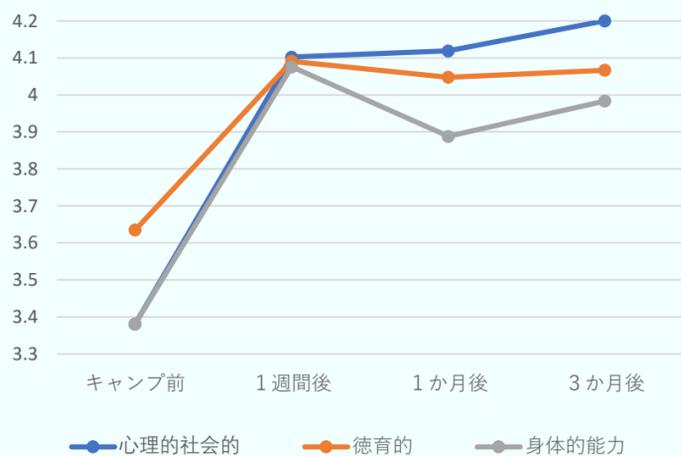
全ての**“千カラ”**が向上 ↑

特に、**“自己肯定感”**が大幅にUP ↑

“自己肯定感”：自分のあり方を積極的に評価できる感情、自らの価値や存在意義を行程できる勘定などを意味する言葉

(出典 実用日本語表現辞典)

2



【子供の变容】

「心理的社会的能力」「徳育的能力」「身体的能力」

積極性や**協調性**、**思いやり**が向上 ↑
キャンプ後も持続！

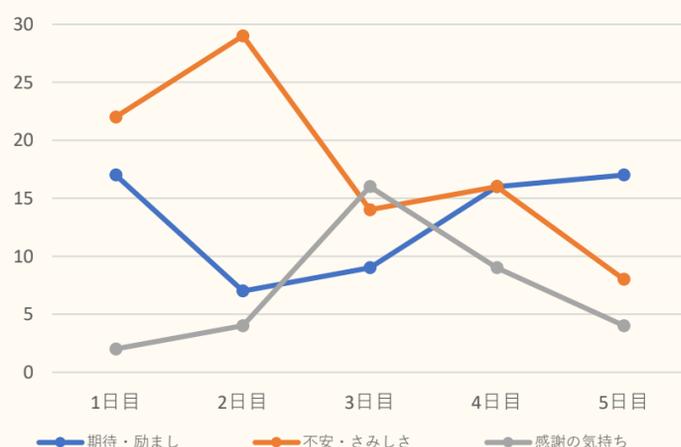
“生きる力”を構成する3つの指標 (2001. 橋直隆、平野吉直『生きる力を構成する指標』)

「心理的社会的能力」：積極性や交友・協調、適応行動 等

「徳育的能力」：自己規制、まじめ・勤勉、思いやり 等

「身体的能力」：日常的行動力、身体的特性、野外生活・技能 等

3



【親の気持ちの変容】

「子への期待」「子への励まし」「感謝の気持ち」

“不安・さみしい”の気持ちが、**“子への期待”**
や**“子を励ましたい”**という気持ちに変化

“子への感謝”の気持ちも向上 ↑

4

【保護者の感想・自由記述】

《キャンプ参加中》

- ・ **成長して帰ってくる日を楽しみに**待とうと思える。
- ・ 子供が頑張っているから、私や家族も **一緒に頑張ろう**と思える。
- ・ 朝食の時、今日も子供の話題になる。我が家にとって **大切な存在**である。
- ・ いつも子供に頼っていることが分かった。



《キャンプ参加後》

- ・ ゴール後、帰りの車の中で音楽をかけなくてよいくらい、同じ班のメンバーのことや、新阿蘇大橋を渡ったことなど、楽しかったことをたくさん話してくれた。 **充実した日々**を過ごせたことが分かった。
- ・ この先、 **どんな困難なことが起きても**、この体験をとおして人として **大きく成長**していけると思う。
- ・ 友達への **気遣いや協調性、リーダーシップ**をとる場面が増えた。
- ・ 自分の意見をとおすだけでなく、 **クラスや班の人の意見も聞いた**上で考えをまとめるようになった。
- ・ あまり話したことがない友達とも **積極的に話す**ようになった。
- ・ 『ダメかも』と思っても、自らチャレンジするなど **挑戦する力**が身についた。
- ・ 部活の練習でも **積極的に行動し、責任感**が高まった。人前での発表も上手になった。
- ・ 部活動でも **粘り強く、やり遂げる力**や **自信**がついた。

まとめ

①～④から、長期自然体験活動は、子供達の「**生きる力**」を大きく成長させることが分かります。

その効果は単発的なものでなく、**長期的に継続**していきます。特に、**自分に自信**を持つことで、

学校生活や部活動でも **積極的に行動**したり、交友の幅が広がったりしています。また、保護者も、

家庭での **子供の存在の大きさを再確認**できたり、いつも当たり前のようにしてくれるお手伝い等に気づくことが

できます。そして、**子への感謝の気持ち**が芽生え、これからの **頑張りへの期待や励ましに変化**していきます。

このように、長期自然体験活動は、**子ども親も大きく成長させる**ことが分かります。

行程

期 日	行 程	宿 泊 場 所
1 日 目 8/7 (日)	第1話「阿蘇 始まりの地へ」 11:00 12:00 15:00 16:00 21:30 出 発 阿蘇神社 小嵐山 入浴 夕食 就寝	移動距離 10.4km 累計 10.4km 水辺ふれあい公園
2 日 目 8/8 (月)	第2話「大観峰での誓い」 6:30 10:00 15:00 16:00 21:30 出 発 大観峰 小嵐山 入浴 夕食 就寝	移動距離 17.7km 累計 28.1km 水辺ふれあい公園
3 日 目 8/9 (火)	第3話「立野からのメッセージ」 6:00 12:00 16:00 17:00 21:30 出 発 新阿蘇大橋 あざみヶ池公園 入浴 夕食 就寝	移動距離 19.1km 累計 47.2km 米塚下園地
4 日 目 8/10 (水)	第4話「VS 阿蘇五岳」 6:00 10:00 16:00 17:00 21:30 出 発 草千里 南阿蘇西小 入浴 夕食 就寝	移動距離 23.8km 累計 71.0km 南阿蘇西小
5 日 目 8/11 (木)	第5話「澄んだ水のように」 6:00 11:30 16:30 17:00 21:30 出 発 明神池公園 月廻り温泉 入浴 夕食 就寝	移動距離 16.4km 累計 87.4km 月廻り公園
6 日 目 8/12 (金)	第6話「最後の難関」 6:00 9:00 15:00 16:00 21:30 出 発 日ノ尾峠 交流の家 入浴 夕食 就寝	移動距離 19.0km 累計 106.4km
7 日 目 8/13 (土)	第7話「大草原からの贈り物」 9:00 10:00 12:00 片付け 閉会式 解散	移動距離 10.4km 累計 106.4km

おわりに

長期キャンプにおける子と親の学びの変容

現代の子供は、簡単・便利な消費生活を享受する一方で、生きていくうえで必要とされる体験や技能が不足していると言われて久しい。それは、子供自身の問題というよりも「大人の生活に引きずられる子供」の問題として解釈すべきであり、大人自身の生活の有り方も等しく問われなければならない。

本事業は、長期キャンプによる自然や他者との交流をとおした子供の学びだけでなく、大人・親の変化も重視している。『100km踏破』という目標は、実は目的ではなく手段であり、そのプロセスにおいて子供が抱える不安や困難に対して、仲間とどのように解決していくかが重要なのである。大人・親の子供に対する気持ちの変化も実際に離れて過ごしてみなければ分からない。

長期キャンプには、参加する子供の学びだけでなく、大人の日常生活の見直しと体験活動への理解の深化が期待されており、本事業がその一助になれば幸いである。

熊本大学教育学部 教授 山城千秋 氏